

<h1>第 132 号</h1>	<h1>Super Highway</h1>	
<p>発行日 2026. 2. 1</p>	<p>J R 東労組バス関東本部</p>	<p>J R 東労組ホームページ</p>

## J R 総連 第 49 回 定期中央委員会



1 月 30 日、目黒さつきビルにおいて J R 総連第 49 回定期中央委員会が開催されました。

冒頭、山口執行委員長からは、衆院選が大雪の中で戦後最短の日程で進み、公平性を欠く問題も生じていると指摘され、立憲の主張変化や中道勢力との関係を踏まえつつ、高市政権の防衛産業強化や労働政策への懸念を示しました。2026 春闘では定額 1 万 8 千円を掲げ、生産性向上と賃上げのバーター論には反対であり、裁量労働制拡大や労働移動促進など経営側の動きにも警戒し、安全問題では新潟の重大事故の早期解明をあげられました。

総括答弁では、小林書記長より貨物労組組合員の重大事故について安全が確保されるまで入換作業を中止すべきと強調。会社の責任転嫁的姿勢を批判し、原因究明と安全検証体制の構築を進めるとしました。26 春闘では 1 万 8 千円要求を掲げ実質的な闘いを進める方針。選挙対応では推薦候補の必勝を訴え、J R 東日本のパワハラ的施策には是正を求める。労使交渉での前進も踏まえ、組織拡大を図る姿勢を示しました。

バス関東本部は、J R 総連の方針のもと組織強化・拡大を図っていきます。

**J R バス関東で働く仲間を一つに！**